

一般社団法人日本応用地質学会東北支部 第25回 研究発表会プログラム【一般公開】

開催日：平成30年7月17日

会場：せんだいメディアテーク 7F スタジオシアター

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1 TEL：022-713-3171

協賛：一般社団法人 東北地質調査業協会

※ 今回の一般公開は、会員向け研究発表会の一部を公開とする形をとっており、一般向けの普及・啓発のための講演とはなっておりません。したがって、講演内容は専門性が高く、使用される用語も専門的でやや難しいことをご了承ください。

基調講演 メインテーマ 『平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震』を振り返って

13:00～13:45 「地震地すべりの発生メカニズムと発生分布の究明に向けて」
濱崎 英作 氏（㈱三協技術，㈱アドバンテクノロジー）

13:45～14:30 「地震動と断層変位」
吉見 雅行 氏（産業技術総合研究所）

.....**.....**.....

14:30～14:45 (休憩)

.....**.....**.....

発表

14:45～15:15 岩手・宮城内陸地震を引き起こした活断層について—10年間の研究成果のレビュー—

○遠田 晋次（東北大学災害科学国際研究所 災害理学研究部門）

15:15～15:35 2008年岩手宮城内陸地震時の斜面災害と地形地質条件

○高見 智之（国際航業㈱）

15:35～15:55 141年後の遭難碑建立と災害伝承—慶長会津地震(1611年)飯谷山・山崩れの事例—

○橋本 修一（㈱東北開発コンサルタント）、
竹谷 陽二郎（元福島県立博物館）

総合討論 15:55～16:25

閉会 16:30